

記入例

■添付資料はあくまで参考用となりますので、必要事項を全て申請書内に簡潔に記入してください。

様式1

1. 主催者について					
団体(個人)名		〇〇〇こども文化祭実行委員会			
代表者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 仙台市〇〇区〇〇町〇-〇-〇	申請 担当者	住所	〒×××-×××× 仙台市××区××町×-×-×
	ふりがな 氏名	実行委員長 〇〇 〇〇 印		ふりがな 氏名	△△担当 ×× ××
	電話	(〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇〇		電話	(×××)×××-××××
	FAX	(〇〇〇)〇〇〇-〇〇〇〇		FAX	(×××)×××-××××
会計担当者	会計担当 △△ △△		メールアドレス	×××@×××.jp	

※代表者は役職を明記し、代表者の個人印を押してください。 ※通知の送付や事務連絡は申請担当者に連絡します。

※ご記入いただいた個人情報は、当支援・助成・協力事業の事務連絡のみに使用いたします。

2. 申請団体(個人)の活動概要について ※必ずご記入ください。					
(1) 会員数(団体の場合のみ)	30	名	(2) 発足年(団体の場合のみ)	2000	年
(3) これまでの活動実績など					
年1回のお話し会、紙芝居イベントなど子ども向け企画を開催してきた。 2013年からは「〇〇〇こども文化祭」を実施している。					
2000～2010年 年1回のお話し会(〇〇図書館など)と紙芝居イベント(××市民センターなど)を継続実施					
2013年2月 「第1回 〇〇〇こども文化祭」開催(△△区中央市民センター)					
2014年2月 「第2回 〇〇〇こども文化祭」開催(〇〇プラザ)					
2015年2月 「第3回 〇〇〇こども文化祭」開催(イズミティ21小ホール)					
2016年2月 「第4回 〇〇〇こども文化祭」開催(△△区中央市民センター)					

3. 申請事業の概要について					
事業の名称	第5回 〇〇〇こども文化祭				
実施時期	平成 30年 2月 〇日 (〇) ～ 平成 30年 2月 ×日 (×)				
実施場所	イズミティ21大ホール、小ホール、展示ホール			公演回数	14 回
	座席数:	1,450/403/他	名、見込数:	1,200	名、会場予約【● 済 ・○ 未】
入場料の有無	【○ 無し ・● 有り】 (大人2日券3,000円、1日券2,000円、子ども2日券1,500円、1日券1,000円)				
共催団体	※申請中含む				
助成団体	※申請中含む 〇〇文化財団(金額未定)				
協賛・協力団体	※申請中含む 協賛/〇〇株式会社 協力/××株式会社				
後援団体	※申請中含む 仙台市(申請中)、△△新聞社、××放送				

(1) 事業の概要(演目・曲目・主な出演者・出品者など)を具体的かつ簡潔にご記入ください。

※ 審査に影響しますので、申請書提出時には未確定で後日決定した場合や、実施時期・場所・内容・予算等の変更があった場合は速やかに様式にてお知らせ下さい。

■趣旨・目的

子どもの読書の時間が減少し、活字離れが進行する現代、子どもたちが音楽や演劇を通して、より身近に物語の世界に触れる機会づくりを目的として、〇〇〇こども文化祭が始まり、今年で5回の節目を迎える。

記念すべき5回目の文化祭では、新たなジャンルとして「人形劇」を子どもたちに鑑賞してもらうほか、仙台出身の俳優による演劇の手法を用いたワークショップを通して、鑑賞だけでなく、子どもたち自身の表現力やコミュニケーション能力が向上するような企画を盛り込んで、より内容を充実させたいと思い企画した。

■事業概要(内容・目的・曲目など)

子どもたち(未就学児～小学校低学年を対象)が音楽、演劇、人形劇を通して物語の世界にふれる文化祭を実施する。

〈演目・曲目〉

- 1 秋田の人形劇団〇〇〇を招へいし、演目「〇〇〇」、「×××」を上演…2回公演(午前・午後)
- 2 △△△△によるコンサート(曲目検討中)…1回公演
- 3 ××による演劇ワークショップ(物語の世界で子どもが表現について学ぶ)…1回実施(午前)
- 4 ＊＊＊＊＊ (〇〇〇文化祭実行委員会メンバー)によるお話し会…2回公演(午前・午後)
- 5 □□(地元お話し会団体)によるお話し会…1回公演(午後)

以上5つの演目をメインコンテンツとする。

今回は5回目の開催となるため、過去にくらべ規模を大きくして計画している。(過去4回は3公演)

あわせて、絵本ひろば(無料の読書スペース)、出店公募によるフリーマーケットや飲食ブース、休憩スペースも設置予定。

■出演者・出品者

人形劇団〇〇〇 (出演者14名予定)

音楽家△△△△氏

役者××氏、◇◇氏

お話し会団体＊＊＊＊＊(出演者5名予定)

お話し会団体□□(出演者4名予定)

以上、出演者26名を予定。

ほか、フリーマーケットの出店者については一般公募のため、現段階では未定。

(2) 今後の準備・運営(実施までの)スケジュール

平成29年7月／出演者交渉・公演内容の決定

8月下旬頃／出店募集開始

10月中旬頃／web上の広報宣伝開始(ウェブサイト、フェイスブック等情報公開)

12月下旬頃／チラシ、ポスター配布開始

12月下旬頃／チケット発売

(3) 申請事業を準備・運営していく実質的なスタッフと役割

□団体内部スタッフ名と役割

実行委員長〇〇〇〇、

副委員長〇〇〇〇、

会計△△△△、

監事××××、

広報・渉外××××

ほか会員25名も運営に携わる予定。

□外部委託スタッフ名と役割

舞台監督…××××氏に委託

音響、照明…++++株式会社に委託

受付アルバイト…実行委員会外の知り合いに呼びかけ(のべ10名)

チラシデザイン…〇〇〇〇氏に委託

大道具…◇◇◇◇氏に委託

※参考資料(事業企画書、前回のパンフレット、チラシなど)がありましたら添付してください。

4. 申請事業の評価項目について

様式3

評価項目について、審査でアピールしたいことを記入してください。

<p>評価項目1</p> <p>事業の 実現可能性</p>	<p>現時点での準備の度合(特に会場確保、出演者交渉に関して)や過去の実績などを記入して、事業が実現する見込みを示してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場は本予約済。 ・出演者全員に出演承諾を得ており、今後出演料や公演内容について交渉をする。 ・出店者の募集は3月下旬頃を予定しており、応募者が少ない場合は春先に実施させるフリーマーケットに出向いて直接交渉する予定。 ・過去に4回の〇〇〇文化祭を実施した実績がある。今回は例年より規模が大きいものの、蓄積されたノウハウを活かしながら、実施まで取り組んでいきたい。 <p style="text-align: right;">※350字以内で記入してください。</p>
<p>評価項目2</p> <p>事業の 重要性</p>	<p>申請事業が仙台市及び他地域の文化力向上に貢献することを説明してください。特に、申請事業が下記に該当する場合は、その旨をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○先駆的・実験的な創作活動 ○独自性に富む事業 ○広域からの認知がみこまれ、仙台市の文化発信につながる事業 ○東北地域で活動する団体との交流、連携がある事業 <p>ふだん読書をしない子どもたちが物語にふれる機会をつくり支援することが本事業の目的であり、重要な点と考えている。単なる読書推進だけではなく、音楽・演劇といった親しみやすい表現を媒介としている点がこの事業の独自性である。</p> <p>また、本事業では、招へいする秋田の人形劇団〇〇〇と他出演者たちとの交流の機会になると考えている。</p> <p style="text-align: right;">※350字以内で記入してください。</p>
<p>評価項目3</p> <p>社会への 貢献度</p>	<p>申請事業が地域社会にどのような影響や効果を与えるか、具体的にご記入ください。特に、申請事業が下記に該当する場合は、その旨をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育・福祉に貢献する事業 ○震災復興に貢献する事業 ○地域の魅力や活力を高める事業 <p>本事業は物語を通して情操を育む機会であり、子どもたちがプロの芸術表現を間近で体験する機会である。また、演劇ワークショップでは、自分の気持ちを表現したり、他者と関係する力を養う場を提供する。どれも、学校の教育現場では得難い機会と考える。有料の公演はできるだけ価格を下げ、お話し会や絵本ひろば、フリーマーケットなどの無料の催しも充実させ、より多くの親子が気軽に芸術鑑賞をするきっかけとなる。フリーマーケットでは地元の出店者を公募し、出店者同士の交流の場を提供する。</p> <p style="text-align: right;">※350字以内で記入してください。</p>
<p>評価項目4</p> <p>当助成金の 必要性</p>	<p>当助成金を必要とする理由、助成金要望額の根拠について、具体的にご記入ください。特に、申請事業が下記に該当する場合は、その旨をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○過去の事業実績から内容を充実させたり、規模を拡大するために助成金が必要となる事業 <p>・過去4回の〇〇〇文化祭では出演者は1～2組程度だったが、今回は5回の節目ということもあり、今まで以上に文化祭をより良いものにするため、秋田から3組の出演者を招へいする。人形劇団員14名、音楽家1名、役者2名の交通費のほか、3泊4日の滞在費も発生するので、円滑な事業推進には助成金が必要であると判断した。</p> <p>・助成金要望額は、人形劇団招へいのほか、外部の出演にかかる費用の半分程度を助成金でまかなえれば、他の費用を入場料収入等と団体負担金でやりくりできると考え設定した。</p> <p style="text-align: right;">※350字以内で記入してください。</p> <p>※当助成事業として採択されなかった場合、または助成金額が要望額を下回った場合の申請事業実施について、A～Cのいずれかに☑をつけてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> A 当助成事業の採択または、助成金額にかかわらず計画通り実施する。 <input type="checkbox"/> B 助成額に応じて事業を縮小して実施する。 <input type="checkbox"/> C 助成金額が 円以下であれば中止する。

※当欄の記載内容が審査における重要な資料になります。

5. 申請事業の収支予算について

様式4

＜収支予算書＞

	区 分	金 額	積算内訳 <u>※なるべく詳しく記入してください。</u>
収 入	①	入場料・参加料収入 (チケット代金、参加料、出展料など、 単価等の内訳も明記)	1,230,000 円 大人／1日券@2,000円×300=600,000円、2日券@3,000円×50=150,000円 子ども／1日券@1,000円×402=402,000円、2日券@1,500円×32=48,000円 出店料／@3,000円×10店=30,000円
	②	広告収入 (印刷物等の広告で得る収入)	50,000 円 プログラム広告掲載10,000円×5社
	③	助成金等収入 (当財団以外からの助成金、企業協 賛金、ご祝儀、寄付など)	150,000 円 〇〇文化財団より助成金100,000円(予定) 〇〇株式会社より協賛金50,000円(予定)
	④	その他の収入	円
	⑤	自己負担金 (団体・個人資金・会員会費など)	400,000 円 ※必ずご記入ください。 実行委員会積立金 280,000円 実行委員会会員負担 4,000円×30名=120,000円
	⑥	当財団の助成金要望額	350,000 円 ※支出合計金額の2分の1以内かつ160万円以内 ※過去の助成実績に関わらず希望する額を要望してください。
		収入合計	2,180,000 円 ※支出合計と同額になるように記入してください。

	区 分	金 額	積算内訳 <u>※なるべく詳しく記入してください。</u>
支 出	①	外部への出演料・出品料 (それに伴う旅費交通費、宿泊 費も含む)	731,400 円 人形劇団〇〇〇出演料 200,000円 旅費 秋田⇄仙台(高速バス)7,500円×14名=105,000円 宿泊費 3泊4日 18,000円×14名=252,000円 △△△△氏出演料 50,000円、宿泊費 3泊4日 18,000円 ××氏、◇◇氏講師謝礼 各30,000円 宿泊費 18,000円×2=36,000円 旅費 岩手⇄仙台(高速バス)5,200円×2名=10,400円
	②	外部への業務委託費 (舞台監督料、音響費、照明費 など)	270,000 円 舞台監督料50,000円 現地音響、照明、舞台委託料150,000円 ピアノ調律代40,000円(20,000円×2日) チラシ折込料30,000円
	③	制作費 (案内状送付料、アルバイト 料、交渉・打ち合わせのための 旅費交通費・宿泊費)	140,000 円 案内状送付切手30,000円 受付アルバイト50,000円(@5,000円×のべ10名) 出演交渉旅費、宿泊費60,000円(@30,000円×2名)
	④	広報宣伝費 (印刷費、看板製作費、広告掲 載費、渉外人件費など)	358,600 円 ポスター、チラシ、チケットデザイン費78,600円 ポスター、チラシ、チケット印刷費130,000円 プログラム印刷100,000円 広告掲載30,000円 看板製作20,000円
	⑤	会場使用料 (使用する会場の準備・本番・ 撤収にかかる会場費、附帯設 備使用料、稽古場費など)	660,000 円 イズミティ21会場使用料、楽屋使用料、付帯設備使用料
	⑥	その他の費用	20,000 円 音楽著作権使用料10,000円 チケット販売手数料10,000円
		支出合計	2,180,000 円 ※収入合計と同額になるように記入してください。

※収支予算に記載できるのは、「対象となる経費」のみです。 ※複数年度にわたる事業計画は年度ごとに作成してください。

※下記のような事業は審査会での評価が引くなる場合があります。

○予算の積算が明確でないもの ○本助成金に過度に依存しているもの ○資金計画が現実的でないもの